



WATERRAS

人情・情緒を引き継ぎ
大きなコミュニティをはくぐむ

FREE AWAJI BOOK 8890

フリーアワジブック 8890
2019.3.01 発行

発行：一般社団法人 読者エンリッチメント
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-705 フラタナブックス1311
Tel.03-3526-8883 Fax.03-3526-0090 www.waterras.com



編集：フリードモーニング株式会社 水代 慶
www.goodmornings.co.jp

¥0

2019 March No.25
Call me FAB!



FREE AWAJI BOOK 8890

特集
神田的
華のある祝い

A Heartfelt Expression of Congratulations



まごころ、といっても目には見えないので。
だからせめて、とびきりのモノに託して祝いたい、よね。

祝いの席には、いつも。格式高い和菓子処の一大名品



萬祝(まいわい)。世にでる数だけ、まちにもまた笑顔が花開はず。

学び舎を巣立つ人、入学する人。初めて会社に足を踏み入れる人、異動する人、昇進する人。春先は、新たな始まりを迎える数知れない人が抱く期待と戸惑いが、街のそこかしこで錯綜する季節。

身近なひとの記念すべき門出は、それ相応に価値あるもので祝いたいもの。須田町にある小さな銅吹き家屋に店を構える和菓子処・庄之助の名物「萬祝(まいわい)」はその字のごとく、年中行事はもちろん、七五三も成人も結婚も還暦も、人の一生を通じて訪れるあらゆるお祝いごとにその都度寄り添うものとして、世代を超えて親しまれてきたお赤飯。

いかにも縁起良さそうな、大きくて高さもあるその丸型。ひとつあたりご飯二杯ぶんが使わ

れている。よろこびを誘うようなササギの赤みに目をとめつつ、弾力豊かなもち米を、ほど良い塩味と風味豊かなごまとともに噛みしめ・味わう。ハレの食卓に文字通り彩りを加えてくれるものとして、今も昔もあらゆる祝いの席で活躍し続けている。



結び目がほどかれるその時・そのようすを思い浮かべて。

A Heartfelt Expression of Congratulations



泉さんもお店も、角界とは切っても切れない歩みを重ねる。

かの大相撲の立行司(たてぎょうじ)としてその最高位と認められた者だけに与えられる「木村庄之助」名。明治23年に生まれ、若干9歳にして行司の世界に飛び込み、ついにはその名を襲名し8年もの間活躍を続けるなど、生涯にわたり行司道を牽引かつ全うしたのが故・二十二代木村庄之助。

現店主・泉基(いずみ もとい)さんはその孫にあたる。店の経営のかたわら、都内で場所が行われるときは特に多量のオーダーが入るゆえ、商品届け先の国技館にはまるで入り浸るかのように入りを繰り返すなど、忙しい日々を送っている。

飛行機も普及していない時代の全国巡業ゆえ、一年の大半のあいだ家を留守にせざるを得なかった故・庄之助。その妻、ちゑがある時息子(泉さんの父)とともに生活のために、と始めたのがこのお店。またここは庄之助が行司として出世し、妻をめとることが許されこの店の2階で弟子と共に暮らした場所でありました。

大相撲史に残る名立行司として一時代を築いた祖父の矜持は、日々多数の客が訪ねてくるこの空間に今なお宿っている。



「二十二代庄之助最中」を筆頭に、人気和菓子が並ぶ店頭。

庄之助 神田須田町店

千代田区神田須田町1-8-5

☎ 03-3251-5073

☒ 月～金 9:00～19:00

± 9:00～17:30

☒ 日

贈る相手の顔が、口元からほころぶような花束を



「スマイリングエモーション」「ホーリープレイズ」など、店内には米国発らしいネーミングの各種アイテムがそここちこに。



日本ならではの感性が生きる、桜の時期限定のアイテム「フォーシーズンズバスケット春」

心浮き立つほどにビビッドで色とりどりのカラーリング。晴れやかな気持ちを誘うその花束は、ふつうの花と違ってしおれる心配もなく、鳥が花をついばむようにその甘いをつまんで口に運べば、気分は幸せ。そんな本来の意味そのままに「スイート」な花束・キャンディーブーケは、誕生日や結婚祝い、各種記念日や新装開店するお店の軒先まで、祝福の機会をユニークに彩ってくれる。

専門のデザイナーにより手がけられる各種ブーケは、キャンディやチョコレートや、ゼリー、ラムネをその包装紙ごと生かし花に見立てるかたちでデザインされる。手にとるとよく映える「ハンディブーケ」や花瓶に挿せる「ミニブーケ」まで、デザイン・サイズの両面にわたり種類も豊富。バリエーション豊かなセロハン、それにリボンやフローラルテープといった各種素材を用いて作られる、食べて美味しい3次元のアートピースたち。

A Heartfelt Expression of Congratulations



本国研修センターでブーケづくりを学んだ証明書も。



こんなブーケだから、渡す側だって気持ち晴れやか。

実はその発祥はアメリカ・アーカンソー州。マーガレットさんというひとりの主婦が個人的に自作しては近い人にギフトとして渡すなどしていたのがやがて事業化されたのが1989年。世界約30カ国で展開される中、2003年には正規フランチャイズ店としてまさにこの地にお店が構えられた。

つい2、3ヶ月前には装いを新たにイメージチェンジを果たしたばかり。その白く明るい外観は窓も大きく開放的な印象で、街ゆく人からの視線も見違えるほどに増えた。もとよりオープン当時の15年前から比べると男性客の比率も確実に増え、今や全体の4割を占める。時とともに性別問わず確実にファンが増えていることに、店長の陳さん一同、手応

えを感じる日々を送っている。

ホワイトデーがあり、卒業祝いや退職祝いといったニーズも重なる春先は一年でいちばんお店が賑わう季節。新生キャンディーブーケとして初めて迎えることしの春は、彼女たち自身にとって、忙しくもいつになくフレッシュな風が吹きそうな予感。

キャンディーブーケ

千代田区神田神保町1-35-8 皆川ビル1F

☎ 03-3292-0051

🕒 月～金 11:00～19:00

土 12:00～18:00

🗓 日・祝 ※3月は休まず、毎日営業となります。

HANG OUT MAP

ぶらぶらマップ

illustration Mougi Kazuya

*店は編集部が独自にセレクトしました。

A 3月6日(水)～10日(日) 3331 ART FAIR 2019

アート初心者の方も楽しめる、親しみやすく開かれた雰囲気のアートフェア。元中学校の施設全館をダイナミックに使用して開催します。会期中はフードイベントやブックフェアなど多彩なイベントも行われます。



- ・料 金 [一般] 1,500円 (入場チケットのみ) / 1,700円 (ガイドブック付入場チケット)
[シニア (65歳以上)・学生] 1,300円 (入場チケットのみ)
1,500円 (ガイドブック付入場チケット)
- ・時 間 3/6(水) 17:00 - 20:00 ※ファーストチョイス 14:00 - ※会期中の最終入場は閉場30分前まで
3/7(木)～9(土) 12:00 - 20:00、3/10(日) 12:00 - 18:30
- ・会 場 3331 Arts Chiyoda 1F メインギャラリー、2F 体育館、B1F-2F 教室エリア、屋上他

● flat Grill&Wine

白山通り
神保町
靖国通り
さくら通り
神保町

プライマート神保町
CANDY BOUQUET
CANDY BOUQUET ●

B 本格的なコーヒーロースターをもつ福祉作業所

ソーシャルグッドロースターズ千代田は障害のある方の福祉作業所(就労継続支援 B 型)ですが、指導員には世界共通資格である Q グレーダーを取得している熟練の焙煎士を招致。その味には自信があります。是非!

- ・時 間 10時～16時
- ・定休日 土日祭日
- ・場 所 ランドプールカンダテラス 2F
- ・TEL 03 - 6811 - 0895
<https://sgroasters.jp/>



ル・プチ・クール

B

C 3月30日(土)～4月3日(水) 崇敬会春まつり

- 4月3日(水) 祈年祭(春大祭) ・場所 神田明神境内 神田明神ご社殿
- 5月11日(土) 奉祝 神楽祭

D 1月16日(水)～3月15日(金)

一品展: ナガタニサキ「ダンス・ダンス・ダンス」

ファッション関係や出版物のイラストレーションから現代アートまで幅広く活躍するアーティスト、ナガタニサキによる三枚組の作品「ダンス・ダンス・ダンス」(2015年制作)からの一枚を展示。日本の伝統と現代が交差するユニークな感性をお楽しみください。

- ・場所 ワテラスタワー 2F cafe104.5
※展示期間中、貸切日がございます。cafe104.5 ホームページにてご確認ください。



AAM × TGMP

神田のココにも
“TOKYO GOOD”

“TOKYO GOOD”の文化を、東京から世界に向けて発信していく Tokyo Good Manners Project (以下 TGMP)。その活動は、淡路エリアマネジメント(以下 AAM)の先進的なまちづくりにも共通します。このコーナーでは、歴史と人情が息づく淡路町界限及びそこを舞台に営まれる日常にある、「優れた東京のあれこれ」を切り取っていきます。



調度品は「あんこう関連もの」が多数を占める。



古いものを、大切に。

老舗の味は、きょうも格別

須田町老舗街の代表格のひとつ、いせ源は都内唯一のあんこう料理専門店。玄関戸すぐ右隣のガラスケース越しに鎮座しますのは、見るからに新鮮なホンモノのあんこう。迫力があると同時にどこかユーモラスなその面がまえで、今日も多数の客がここだけの美味しさに胸を高鳴らせつつ、店内へと足を踏み入れていく。

あんこう鍋が生まれた茨城や福島で食される味噌仕立てとは異なり、せっかちな神田っ子の口に合い、かつ食べやすいようにと、骨も抜いた上で供される醤油仕立てのあんこう鍋。他にもあん刺し(あんこうの刺身)、唐揚げ、煮こごり他、津軽海峡で水揚げされた「風間浦あんこう」が代々続く伝統の調理法で各種美味なるメニューへと変身する。アジア中心に海外観光客の利用も増加しており、その唯一無二の味への評価はワールドワイドな広がりを見せている。

大切に受け継いでいきたい、モノ。

外観の眺め、それに店内の雰囲気からも漂ってくるのは、天保元年(1830年)創業以来の長い時間の流れが育んだのであろう、抱かれるようなあたたかみ。関東大震災で全焼したのち昭和5(1930)年に再建されたこの現在の建物は、都選定歴史的建造物にも選ばれてもいる。

190年にもわたり愛され続ける店ともなれば、常得意さんや取引先から寄贈された品々もまた多数。その料理は言うに及ばず、ここで過ごす格別なひとときへの感謝のしるしとしてお店の手に渡ったモノは、壺や置きもの、掛け軸といった調度品など。客室の床の間や廊下など各所で目にすることができる。

中には軒先で大きな存在感を放つモノも。店の戸口に向かって左側面を見上げるとある「菊正宗」の書は「明治の三筆」のひとり、中林梧竹(ごちく)の手になるもので明治37年にかの菊正宗酒造から寄贈されたという。100年以上にわたりこの場所この位置で変わらず漂い続ける、書聖ならではの風格に満ちたこの筆運びは、当の店に限らずまち全体にとっても大きな大きな財産である。

Tokyo Good Manners Project

Tokyo Good Manners Projectとは？
“TOKYO GOOD”の文化を、東京から世界に向けて一人ひとりが誇りを持ち、東京から世界に向けて発信していくことで、都民および東京を訪れる観光客のマナーの認知/向上を図り、国際都市としての魅力向上につなげていくプロジェクトです。

プロジェクトWebサイト
<https://goodmanners.tokyo/>



梧竹の書。一世紀以上の時を超え、なお威風堂々と。



伝統の「吊るし切り」で見事にさばく七代目・立川博之さん。

SPEAK OUT! 夜警レポート

Photo Chie Maruyama



町会名が記された掛いの半纏背負い、二組のチーム編成を決める。夜警周りの経路をしっかりと段取確認して準備 OK!

年末にみなさんは何をしましたか？

大掃除や年始を迎える準備などなど色々ありますね・・・私たちチューデントハウスに住む学生たちは12月28日に町内会の皆さんと一緒に夜警をしました！寒い寒い冬の年末に10人以上もの学生が集まったのは町内会の皆さんにとっても嬉しかったようです。

今年の夜警は途中休憩を間に挟みながら3回も行いました。当日夜の平均気温は約5°C。町内会の半纏を着ていざ出陣。一列に並んで何回も何回も「火の用心、火の用心」と拍子木をカンカンと鳴らし大声を出しながら言い続けました。休憩に入ると町内会の方々が食べ物を用意をしてくださっていました。暖かい肉まん・餡まんは外で冷えて疲れた身体に大変染みしました！更に休憩の最中には千代田区長さんや万世橋警察署の署長さんが挨拶をしに来てくれました。

Text ワテラスチューデントハウス 宗方 士誠（明治大学 政治経済学部・2年）



記事を担当した宗方士誠君(後列左から二番目)のチーム、寒さに負けない元気と活気がいよいよ出陣！



私自身は今年で2回目の参加ですが、去年とまた違う夜警だと思いました。去年私が参加した夜警はどちらかというとなテラスのテナントにある事務所や会社に挨拶をしに行くというものでした。しかし、今年は外回りをメインに『夜警』その文字通りのことをすることができました。昔は『火の用心 マッチ一本火事の元』とよく聞きましたが、マッチ自体の減少化や近年のIH家庭増加の影響で後の二つはあんまり言わなくなったようですね。時代の流れというのを感じさせられました。そんな時代の流れが激しい中で『夜警』という伝統とも言える行事をまた次の世代に引き継がせるのが僕たちの仕事なのではないかと感じました。



町会が用意してくれた心温まるホクホクの肉まんを頬張る。



外気5°Cの寒い中、外回りメインの夜警終了と共に年の瀬を迎える。

WE ARE AAM!

心身もつとすやかに。
まちは「ウェルネス」の充実をめざす。

－ワテラスウェルネスイベント開催レポート－

まちの老若男女に、ほんとうの健康を

「人生100年時代」と盛んに言われる昨今、単に病気がかかっていないというだけにとどまらない、仕事にプライベートに充実した日々を送れるだけの「ウェルネス」を求める機運が高まっています。ここワテラスでも、在住／在勤する老若男女が地域一体となって健康増進に取り組む街の姿を目指したウェルネスイベントが行われ始めています。

地域一帯を健康でいきいきする街として盛り上げを図りたいとの志を同じくしワテラス

内にオフィスを構えるMS&ADインターリスク総研株式会社との連携のもと、従業員の健康増進が経営戦略としても必要とされる状況を踏まえたイベントを企画。昨年8月には肩こり・腰痛をテーマとするイベントを同社と共催。働き盛りのビジネスパーソンはじめ、幅広い世代に共通する悩みの軽減／解消に狙いを定めた実践的なセミナーは「確かに効果を感じている」という参加者の声も多く、大きな手応えがありました。



MS&ADインターリスク総研(株) 森本氏も、イベント冒頭で挨拶。



現状を把握することが、健康増進への第一歩。



指南役の小川トレーナーの目に、肉体に、説得力がみなぎる。

あのRIZAPのトレーナーに学ぶ

初のセミナーでの良好な反応を受け、11月末には第2弾のウェルネスイベントを実施。今回は運動や食事を通じたボディメイク効果が世間からの認知も近年目覚ましいRIZAPから、パーソナルトレーナー・小川氏を講師役に招き行われました。

小川氏は、まず具体的な理想や夢を掲げることの大切さを説き、参加者に目的意識を共有。次いで○×形式のクイズで各自の生活習慣を振り返りかえったり、理想的な栄養摂取など身体づくりに関わる様々なトピックについて

講演。そして、スクワットやアイソメトリックトレーニングによる筋トレの時間も。「これが限界かも」という状態から、もう一踏ん張りすることの大切さを、笑いを誘う“鬼”コーチングで学べた濃厚な2時間でした。

今後、当イベントは、地域一帯の「ウェルネス」に賛同・協力いただける企業・団体様と連携の輪を広げ、在住・在勤のみなさんのいきいきとした毎日のために一層の充実を図ります。ご期待下さい！

AAM[一般社団法人淡路エリアマネジメント]では賛助会員を募集しております！
会員特典当誌Free Awaji Bookをご送付。当誌を含む情報発信媒体へ会員様名を掲載。

- ・その他の詳細はこちらから
www.waterras.com/awaji_am.html
- ・ご登録・お問い合わせ
www.waterras.com/contact

千代田区観光協会
CHITODA CITY TOURISM

DJK 第一実業

ホテル龍名館お茶の水本店
HOTEL RYUMIKAN OCHANOMIZU HONTEN

新しいコミュニティ作りへキックオフ!

